



# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年3月26日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

## ボクシング元世界王者 高山勝成さんの新たな挑戦

26日(日)＝1、3面

迫る



プロボクシングの元世界王者、高山勝成さん(39)＝写真＝は、3月に大阪府教育委員会から高校教諭一種免許(公民)を受け取りました。早ければ2024年度から教壇に立つつもりでいます。

高山さんは、世界ボクシング協会(WBA)▽世界ボクシング

評議会(WBC)▽国際ボクシング連盟(IBF)▽世界ボクシング機構(WBO)の世界主要4団体の王座を、日本選手で初めて全て獲得しました。

中学2年の時、ボクシングを始めて世界王者を志しました。高校には進まず、17歳でプロデビュー。その一方

で「いつかは高校で学びたい」との気持ちを抱き続け、30歳の時に高校に入学したのです。ボクシングで数々の困難を乗り越え、王座をつかんだ高山さんはなぜ、高校教師を目指しているのでしょうか。その心境とともに高山さんの競技人生に迫ります。

## 少子化対策たたき台公表

4月1日(土)＝3面



岸田文雄首相＝写真＝が打ち出した「異次元の少子化対策」。その「たたき台」が31日に公表の予定です。産後の一定期間は育休給付金を手取りの10割にまで引き上げることや、親の就労状況を問わずに保育所を利用で

きるようにする仕組みの導入など盛りだくさん。ただ、財源がどこまで確保できるか不透明で、優先順位も問われます。たたき台作成までの政府・与党の検討過程の舞台裏を追いつつ、今後の課題を考えます。



打ち上げに失敗した「H3ロケット初号機」＝鹿児島県南種子町で2023年3月撮影

## 特集 ワイド

## 「アジアのるつぼ」新大久保ルポ

28日(火)＝夕刊特集ワイド

「韓流の聖地」として知られる東京・新大久保は、華やかなK-POPグッズやハンダルの看板があふれて春らんまんです。若者でごった返す

まちに韓国だけでなく、中国の料理店も増えました。韓国で流行した中国などアジアの料理が時を置かず、新大久保に入ってくるそうです。ま

ちを訪ねたのは、韓国の尹錫悦大統領が訪日した日。飲食店で韓国や中国の料理を食べながら、まちの様子をルポします＝写真。



## 論点 どうするJAXA

31日(金) オピニオン面

宇宙航空研究開発機構(JAXA)が揺らいでいます。イプシロンロケット6号機、H3ロケット初号機の発射に相次いで失敗し、古川聡・宇宙飛行士が代表者を務める研究に多数の改ざんや捏造が見つかる不祥

事もありました。元JAXA技術参与の澤岡昭・大同大名誉学長、宇宙政策委員の遠藤典子・慶応大特任教授、宇宙タレントの黒田有彩・アンタレス代表取締役の3人にJAXAの課題を語ってもらいました。

## 竹橋の窓辺から

編集後記

毎日新聞が卓球「Tリーグ」のオフィシャルパートナーになっていくのを存じですか？ 22日から今シーズンの優勝を決めるプレーオフが国立代々木競技場第2体育館で行われています。24年のパリ五輪でのメダル獲得を狙う早田ひな、張本智和など有力選手の熱戦に会場も盛り上がりを見せ、ファンのすそ野拡大を実感します。毎日新聞は来シーズンもTリーグを詳しくお伝えします。ご注目ください。(中本慎二)

